

平成29年度取組状況

ものづくり工学科 電気電子工学コース (職)教授 (氏名)曹 梅芬

| 取組状況 | |
|------|---|
| 教育 | <p>1. 昨年度立ち上げた新カリ対応実験の実施と見直し 新カリ対応実験「LabVIEWとQUBE-Servoを用いた制御系実験」を座学と連携して行うことによって、教育効果の改善を図った。また実施しながら実施方法と指導書の改善点を洗い出し、次年度の更なる学習効果向上につながった。</p> <p>2. 1年生の授業「基礎電気工学」 初めて担当した1年生対象の授業「基礎電気工学」では、まずはノートの取り方や勉強の仕方について指導を行った。また、毎回の授業の始めに課題の相互採点を行い、知識への理解を深めることができた。</p> <p>3. 資格試験のための補講 放課後及び夏期休業中、電験3種の補講(20時間)を行った。</p> <p>4. ゼミ・卒研の指導 基礎勉強会のほかに、5年生輪講・発表練習への参加も取入れたゼミ指導を行った。卒研とゼミの輪講(12回)を行った。課題発見と解決能力及び研究方法や論文の書き方など技術者として必要な基礎知識を身につけられるように卒業研究を指導した。研究計画を確実に実施させるに苦労した。</p> <p>5. 専攻科学生の学会発表指導 特別研究の指導では、シミュレーション・実験方法などのほか、学会論文の書き方・発表の指導を行った。</p> |
| 研究 | <ul style="list-style-type: none"> ・学会発表 皆川, 曹, “ポテンシャル法を用いた動的障害物との衝突回避”, 電気学会全国大会 (2018.3) ・特定研究寄付金の獲得 |
| 社会貢献 | <p>1. 出前授業の実施 出前授業「電気はどうやってつくられる」を新宿西戸山中学校で実施した。</p> <p>2. 研究分野・成果のアピール 教員シーズ集などを通じて、研究分野・成果をアピールし、企業からの受託研究や技術相談などの要請に対応できる体制を整えた。</p> <p>3. 電気学会平成30年度産業応用部門大会実行委員</p> |